



赤羽だより

6月号



令和3年6月1日(火) 港区立赤羽小学校

学習や生活のめあて「あいさつ 返事 ありがとう しっかり聞いて ていねいな文字」

校長 宮崎 直人

暑さが日ごとに増してまいりました。梅雨入りを間近に控え、雨に濡れた紫陽花がひとときわ鮮やかに咲く季節となりました。5月29日(土)は、「開校95周年記念運動会」をご参観いただき、ありがとうございました。開催ができるか心配しましたが、学年ごとに演技を実施したり、演技種目を絞ったりするなど、開催方法を工夫し、感染症予防対策等を講じることで、開催することができました。子供たちは、運動会の開催が決まってから、とても意欲的に練習に取り組みました。当日は、どの学年・学級の子供たちも、一生懸命に表現と徒競走に取り組むことができました。この経験を今後の学習や生活に生かせるように指導してまいります。

「赤羽だより」4月号では、教育目標について、5月号では、目指す学校を紹介してまいりました。今月は、赤羽小学校の「学習や生活のめあて」を紹介いたします。

あいさつ 返事 ありがとう しっかり聞いて ていねいな文字

これらは、学校生活を送る上でも、大きくなってからも大切なことばかりです。今年度は、特に「豊かな心」を育てることを重点としていることから、挨拶や返事、感謝の気持ち、相手のことや周りの人のことを考えた言動などがしっかりとできるよう指導していきます。子供たちに、「学習や生活のめあて」をもたせ、「学びの約束」の徹底を図ることにより、落ち着いて学習するとともに、学校生活を送ることができるようにしたいと思います。そして、「期待される児童の姿」を以下のように考えています。

- 学校や地域で自ら進んで挨拶や返事をする事ができる児童
- 全校朝会・全校集会・日々の授業等において、人の話をしっかりと聞くことのできる児童
- 自分の考えを整理し、正しい言葉遣いで話すことのできる児童
- ノート等に丁寧に字などを書くことのできる児童
- 落ち着いて、意欲的に学習することができる児童

赤羽小学校では、子供たちの心に寄り添った指導を推進するとともに、家庭や地域と連携し、子供たちが健やかに成長できるよう支援してまいります。地域の皆様、保護者の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

赤羽小学校では、学校の様子をホームページとTwitterで発信しています。ぜひ、ご覧ください。
(ホームページ)
<http://akabane-es.minato-kyo.ed.jp/>
(Twitter)
@akabaneeschool



開校95周年記念特集:赤羽小学校の歴史 その③「日和下駄」(ひよりげた)

赤羽小学校の敷地にある有名な史跡に「猫塚」があります。久留米藩有馬家の「猫騒動」は、映画や演劇にもなりました。小説家で慶應義塾大学教授の永井荷風は、文芸雑誌「三田文学」に大正3年に連載した「日和下駄」に赤羽小学校界隈の様子を書き記しています。「芝赤羽根の海軍造兵廠の跡は現在何万坪という広い閑地になっている。これは誰も知っている通り有馬侯の屋敷跡で、現在蠣殻町にある水天宮は元この邸内にあったのである。一立斎広重の『東都名勝』の中赤羽根の図を見ると柳の生茂った淋しい赤羽根川の堤に沿うて大名屋敷の長屋が遠く立続いている。その屋根の上から水天宮へ寄進の幟が幾筋となく閃いている様が描かれている。」そして、永井荷風は、友人と共に猫塚を訪れています。「友人久米君から突然有馬の屋敷跡には名高い猫騒動の古塚が今だに残っているという事だから尋ねて見たらばと注意されて、私は慶應義塾の帰りがけ始めて久米君とこの閑地へ日和下駄を踏入れた。…」明治時代から大正時代にかけて、久留米藩有馬家上屋敷跡に明治政府が、「工部省製作所」という機械工場を作り、その後、海軍造兵廠となりました。海軍造兵廠が移転されてからは、「有馬が原」と呼ばれる広い空き地になり、大正12年に東京府立第六高等女学校(都立三田高等学校)が、大正15年に東京市赤羽尋常小学校(港区立赤羽小学校)が開校することとなります。



体育館裏にある「猫塚」

各学年・学級の様子を紹介します。

1 年生

山崎 鼓太郎

入学して、2 か月が経ちました。生活科の学習では、「あさがお」を育てています。最近では、あさがおの芽が出始めてきました。毎日、水やりをするたびに、「芽が出た!」、「はっぱが大きくなっている!」と気付いたことを嬉しそうに報告してくれます。

あさがおの世話や観察を通して、育てることの大切さを実感しているようです。これからも子供たちの発見や驚きを大切にしていきたいと思います。



2 年生

大谷 俊貴

2 年生は、いろいろな活動に積極的に取り組んでいます。1 年生が入学してきたことで、先輩として優しく 1 年生に接しようとする姿が見られています。

生活科では、1 年生に向けて「赤羽小学校の説明書」を作成しました。赤羽小学校の教室の説明や、授業で勉強すること、また学校生活の基礎基本などが書かれています。それを実際に 1 年生に渡しに行き、「1 年生かわいい!」「仲良くなりたい」という声が聞こえてきました。



3 年生

森山 美里

中学年になり、理科と社会の授業が始まりました。どちらの教科もやる気満々な 3 年生です。

中でも理科の授業で行っている植物と生き物の学習に張り切って取り組んでいます。それぞれの学級で当番の子を中心に大切に育てながら、学習を進めています。中には、家から図鑑を持ってきて友達に詳しく説明している子もいました。生き物を育てる学習を通して、命の大切さも学んでほしいと思います。



4 年生

金井 彩乃

とにかく元気に、様々なことに意欲的に取り組んでいる 4 年生です。先日は、理科の授業の一環でヘチマの種を植えました。子供たちの中には、タブレット端末を使って、効果的なヘチマの育て方について調べて来てくれる子もいました。どのように成長していくか、今からとても楽しみです。

1 クラスの人数が学校で 1 番多い 4 年生。その分パワーがいっぱいです。今後も、毎日楽しく、友達と仲よく過ごしていけるようにしたいと思います。



ひまわり学級

西之原 理恵子

1 年生と転入生が入り、11 人となったひまわり学級。休み時間には、学級の友達を誘って元気に鬼ごっこをする姿が見られます。総合の時間は、ヤゴやおたまじゃくしの観察をしました。注意深く観察して、色の違いや動き方など、自分が気付いたことを絵に描いたり、文に書いたりすることができました。種を植えた綿花の成長を見て、変化に気付いて教えてくれる子もいました。いろいろな変化や違いに気付くことができる力を身につけることができるよう、これからも様々な活動に取り組んでいきます。



5 年生

三好 結子

4月に高学年の仲間入りをした5年生。ずっと楽しみにしていた委員会活動が始まりました。どの子も「赤羽小のために」と、張り切って取り組んでいます。高学年として立派に成長していく姿が今から楽しみです。

学習では、総合的な学習の時間で「挑戦しよう！バケツ稲」に取り組んでいます。普段食べているお米を一人ずつバケツで育てます。先日は、教室で大切に育てた種もみをバケツに植えました。どの子も稲の様子に興味津々です。稲も5年生のように元気にのびのびと生長してほしいです。



6 年生

生井 澤

「下級生のお手本」がテーマの6年生。学校の様々な仕事を率先して行う姿や、優しく1年生のお世話をする姿を見て、とても頼もしく思います。

図工の「ゼンタングルアート」の学習では、各自思い思いの模様を描きました。細かい作業をじっくり丁寧に…素晴らしい集中力でした。自分のイメージしたものを様々な形で表現できる素敵な6年生です。

これからも最高学年としての意識をもちながら楽しく学校生活を送ってほしいと思います。



令和3年度の主な行事予定

※ 現段階での予定です。今後も、新型コロナウイルスへの対応等により予定を変更する場合がありますので、学校のホームページ、緊急メール配信等で必ずご確認ください。

1学期 6月	4日 12日	特別支援学級合同遠足→延期 セーフティ教室 学校公開→延期 引き取り訓練→延期 水泳指導(始)	10月	19日～21日 29日	移動教室(6年) 秋フェスタ(1・2年)
	14日 26日 23日～25日	水泳指導(終) ECC赤羽ふれあい祭→中止 特別支援学級合同移動教室(ひまわり) →延期	11月	19・20日 22日 25日～12月3日	音楽会 振替休業日 個人面談
7月	15日 19日 20日 21日	保護者会(1・5年) 給食(終) 終業式 夏季休業日(始)	12月	4日 14日 23日 24日 25日	大縄大会 音楽鑑賞教室(5年) 給食(終) 終業式 冬季休業日(始)
8月	20日～21日 31日	夏季学園(5年) 夏季休業日(終)	3学期 1月	10日 11日 12日 24日～2月5日	冬季休業日(終) 始業式 給食(始)
2学期 9月	1日	始業式 給食(始) 東京2020パラリンピック	2月	5日 10日 18～19日	書き初め展 学校公開・道徳授業地区公開講座 遠足(ひまわり)
10月	2日	車いすバスケットボール観戦	3月	25日	展覧会
	3日	車いすバスケットボール観戦		1日	新1年生保護者会
	4日	水泳記録会(6年)		3日	保護者会(1～3年, ひまわり)
	9日	車いすバスケットボール観戦		4日	保護者会(4～6年)
	10日	保護者会(1～3年)		4日	ありがとうの会
	17日	保護者会(4～6年, ひまわり)		5日	6年生を送る会
	5日	稲刈り(5年) 水泳指導(終)		23日	給食(終)
	8日	連合運動会(6年)		24日	卒業式
	13～16日	特別支援学級合同運動会(ひまわり)		25日	修了式
	13日	学校公開		26日	春季休業日(始)
	16日	学校保健委員会 合同防災訓練			



令和3年度の土曜授業日

(13回実施する予定です。)

1学期(5回)…… (4月17日、5月8日、5月22日)、6月12日、6月26日
2学期(4回)…… 9月4日、10月16日、11月20日(音楽会)、12月4日
3学期(4回)…… 1月29日、2月5日、2月19日、3月5日

6月の生活目標

「安全に気を付けて生活しよう」

生活指導部

それぞれ進級して2か月が経ちました。運動会という行事を通して、学年ごとにまとまりが出てきたように感じます。

今月の目標は「安全に気を付けて生活しよう」です。教室での過ごし方や移動の仕方など学校生活での基本的なきまりを改めて確認し、安全に生活できるようにしていきます。

本校では、月1回、安全指導日を設け、校内の安全の過ごし方を指導するとともに、校外での安全に対する意識を高める取組を行っています。これから梅雨入りの時期を迎え、雨の日に教室で過ごすことが多くなります。そこで、6月は「梅雨時の安全」という内容で雨の日の安全な過ごし方や雨の日の傘をさしての歩行などを指導していきます。

このように、学校では、安全教育を進めています。子供たちに、危険を察知し回避する能力と他者や社会の安全に意識できる学習や能力を育てています。内容は大きく分けて「生活安全」、「交通安全」、「災害安全」があります。総合防災訓練といった学校行事もこの中に位置付けられています。

「生活安全」は、登下校、校内、家庭生活、地域や社会生活などにおいて子供たちが安全に行動できるようにするための学習を行います。

「交通安全」は、道路の歩行と横断及び交通機関の利用、自転車の安全な利用と点検・整備、二輪車・自動車の特性と心得、交通事故の防止と安全な生活について学習し、交通事故に遭わないよう行動できるようにします。

「災害安全」は、災害への備え、火災時の安全、地震災害時の安全などについて学習し、安全な行動ができるようにします。

これらの学習は、保護者の皆様や地域の皆様との連携が欠かせません。今後とも、安全教育へのご理解、ご協力をお願いいたします。

お知らせ

児童の安全や近隣の皆様への配慮から、以下の対応について、ご協力をお願いいたします。

- 自転車、自動車によるご来校はご遠慮ください。また、近隣の方のご迷惑になりますので、学校周辺での自転車の駐輪、自動車の駐停車はご遠慮ください。
- 警備員、受付担当者が確認いたしますので、ご来校の際は、必ず保護者用のネームプレートをご着用ください。また、ネームプレートをお忘れの際には、「〇年〇組 〇〇の保護者です。〇〇（用件）で来ました。」等と警備員、受付担当者にお伝えください。
- 受付にサーマルカメラ（体温測定用カメラ）を設置しています。設定した体温を超えた場合は、お声を掛けさせていただきます。再度、体温を計測させていただく場合もありますので、ご協力をお願いいたします。
- ご来校の際は、必ずマスクをご着用ください。また、消毒用のアルコールを設置しますので、手指の消毒をお願いします。



6月の行事予定

日	曜日	学校行事・予定等
1	火	委員会活動 体力調査（始）
2	水	安全指導日
3	木	
4	金	教育実習（終）
5	土	
6	日	
7	月	全校朝会（動画） クラブ活動 体力調査（始）
8	火	耳鼻科検診（3・4・5年、ひまわり）
9	水	耳鼻科検診（1・2・6年）
10	木	
11	金	特別時程
12	土	土曜授業日 セーフティ教室
13	日	
14	月	全校朝会（動画）
15	火	縦割り班活動
16	水	
17	木	特別時程（6時間）
18	金	体力調査（終）
19	土	
20	日	
21	月	全校朝会（動画） 6時間授業（4～6年） ブラインドサッカー体験（5年） 水泳指導（始）
22	火	
23	水	児童集会
24	木	
25	金	
26	土	土曜授業日
27	日	
28	月	全校朝会（動画） クラブ活動
29	火	
30	水	

時間の使い方を考えよう

副校長 日原 茂貴

6月10日は「時の記念日」です。大正時代に、時間に関心をもち規律正しく効率的な生活を習慣化する啓発する目的で「時の記念日」が設定されたと言われていました。機器の発達により現代社会はとても便利になりました。その分、何においてもスピードと結果が求められ、常に忙しく時間に追われて生活しているのではないのでしょうか。子供たちから「今日は〇時から習い事で、その後塾が〇時から…」という話をよく耳にします。大人だけでなく、子供たちも毎日時間に追われて生活をしています。遊びの時間だけではなく、「自分の時間」をもつことが大切なのではないのでしょうか。時間にゆとりをもつためには、何をどう進めるのか、見通しをもって取り組むことが大切です。心をリラックスできる「自分の時間」をつくるためにも、ぜひご家庭におきましてお子様と時間の使い方についてお話しください。